

## レファレンスサービス演習:第13回 (教室)

2010年1月13日(水)  
後期水曜2限  
江草由佳  
国立教育政策研究所  
yuka@nier.go.jp

1

## 本日のお品書き

- お知らせ(再)
  - 課題の返却物、未提出分について
- 試験について(再)
- レファレンスツールの評価
  - プレゼンテーション(2分間)
- 第10回演習課題・出題、提出

2

## お知らせ(再)

- 課題について
  - 提出された課題は全て返却する予定です
  - 教務で受け取れるようにする予定です
    - 講義・演習Webページでも告知します
    - 来年度の前期中に受け取れない場合は破棄してもらうようにします
- 未提出分について
  - 1/20まで、遅れ提出を受け付けます。
    - 遅れた分だけ評価は下がります
  - 電子提出してください。

3

## 試験について(再)

- 日程、場所に注意すること!
- 他のクラスと合同で試験を行います
- 試験を受験しない場合は単位を出せません
- 試験内容
  - 提出した課題の復習
  - 解題のついたレファレンスツールの特徴把握
    - 重要なレファレンスツール→教科書の解題のついたレファレンスツール
  - 複数のメディアで提供されているレファレンスツール

4

## レファレンスツールの評価(再) p.154~

- レファレンスツールの選択、収集の際の評価
  - 新しく刊行された・類似のレファレンスツールを選択する際の判断のため
- 新たに受け入れたレファレンスツールの評価
  - レファレンスツールの内容把握、使い方習得のため
- レファレンスコレクション更新のための評価
  - レファレンスコレクションの見直しのため。代替となる新たなツールの選択などのため
- 利用者への案内や紹介、書評作成のための評価
  - 利用者自身がレファレンスツールを活用できるように、使い方の案内等を作成するときのために必要

5

## 第8回演習課題・ レファレンスツールの評価(再)

- 第3回演習課題(評価)を2分間のプレゼンテーションとして作成する
- 電子提出 〆切:1/8 19:00
  - 講義・演習Webサイトから提出しないで(何度でも再提出可能です。最後に提出したものを採用します)
  - 課題名は「第\_\_回演習課題・レファレンスツールの評価」としなさい
- 最終講義(1/13)に、2分間のプレゼンテーションをしてもらいます。プレゼンテーションの練習をしておくこと!
- PowerPointで作成すること
- 1スライド目には以下を必ず記載すること
  - 「レファレンスサービス演習」、「第\_\_回演習課題・レファレンスツールの評価」、「学籍番号」、「名前」、「提出日」

6

## プレゼンテーション

- 持ち時間は2分です
- 時間厳守!
- 他の人の発表も聞きましょう!

7

## 第10回演習課題(1)

- 演習課題を行い、Wordで作成して、提出しなさい
  - 内容:プレゼンテーションについての考察があります。
  - 課題名に:第\_\_回演習課題と入れなさい
  - 〆切:今日中に提出(印刷して or 電子提出)
- 「レファレンスサービス演習」、「第\_\_回演習課題・プレゼンテーションの感想」、「学籍番号」、「名前」、「提出日」を忘れずに記入すること
- 1ページ以内に収めなさい

8

## 第10回演習課題(2) 演習内容

- レファレンスツールの評価のプレゼンテーションについて以下2点についてまとめなさい。
  - 反省点
    - 評価内容についてと、プレゼンテーションについての反省点を述べなさい
    - 次の機会があればこうやりたい、こうやっておけばよかったと思う点
    - よくなかったと思う点
  - 他の人の発表について
    - 他の人の発表で参考になった点、良かった点を述べなさい
      - ツールの評価の観点、プレゼンテーションの観点などがあります。

9